
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会
第 205 回 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
学術講演会

2023 年 12 月 9 日（土曜日）午後 2 時 30 分より

神奈川県総合医療会館 7 階講堂（集合開催）

担 当

北里大学

会 長 山下 拓

開会の辞（山下 拓）

◆第1群（14：30～15：20） 座長 清野 由輩

1. 鼻中隔腫瘍の検討

勝見 真有、方波見 里奈、三好 直人、崎川 慶、上村 佐和、宇留間 周平、
小宅 功一郎、徳留 卓俊、池谷 洋一、野垣 岳稔 小林 斉
（昭和大学藤が丘病院）

2. 歯科と合同手術を行った歯性上顎洞炎症例の検討

小川 誉史、方波見 里奈、勝見 真有、三好 直人、甘利 泰伸、宇留間 周平、上村 佐和、
崎川 慶、井上 由樹子、今泉 直美、小宅 功一郎、徳留 卓俊、池谷 洋一、野垣 岳稔、
小林 斉
（昭和大学藤が丘病院）

3. Leriche 法により治癒しえた咬筋膿瘍後唾液瘻の1例

阿部 豊、清野 由輩、田村 昌也、山下 拓
（北里大学）

4. どうする嚥下障害

西山 耕一郎
（西山耳鼻咽喉科医院）

5. 手術ができない好酸球性副鼻腔炎症例に対する抗 IL4/IL13 抗体療法

鈴木 立俊、宮下 圭一、山口 知子、宮島 玲子
（国立病院機構相模原病院）

◆第2群（15：20～16：10） 座長 宮本 俊輔

6. ペムブロリズマブ初回投与後にスティーブンス・ジョンソン症候群を発症するも腫瘍の著明縮小に至った蝶形骨洞癌の一例

岡田 花子、高橋 秀聡、木谷 洋輔、塚本 文彦、逸見 真弘、松本 佑夏、大平 彩菜、
佐藤 要、佐野 大佑、西村 剛志、折館 伸彦
（横浜市立大学附属病院）

7. 口角切開併施により切除した上顎洞癌症例

佐藤 大志、宮本 俊輔、堤 翔平、靱山 香保、加納 孝一、松木 崇、山下 拓
（北里大学）

8. 急速に増大し緊急手術となった甲状腺腫瘍の1例

羽田 華練¹⁾、山本 馨¹⁾、松浦 省己¹⁾、谷口 彩香¹⁾、折館 伸彦²⁾
（済生会横浜市南部病院¹⁾、横浜市立大学附属病院²⁾）

9. 当院におけるペンブロリズマブ投与症例の検討

森内 亨、大原 章裕、村上 綱亮、岡野 洋平、堀江 怜央、藤井 正文、久保 佑介、
深澤 雅彦、春日井 滋、小森 学
(聖マリアンナ医科大学)

10. 輪状軟骨開窓併施の気管孔形成術後不幸な転帰を辿った一例

北尾 恭子¹⁾、青野 宏治²⁾、原嶋 渉²⁾、大熊 朝華²⁾、田中 政貴²⁾
(伊勢原協同病院耳鼻咽喉科¹⁾、伊勢原協同病院リハビリテーション科²⁾)

◆第3群 (16:10~17:00) 座長 落合 敦

11. 手術治療を行った頸静脈球型グロームス腫瘍症例

山崎 有朋¹⁾²⁾、濱田 昌史¹⁾、小田桐 恭子¹⁾、大上 研二¹⁾、峯川 明²⁾、石田 克紀²⁾
(東海大学¹⁾、茅ヶ崎中央病院²⁾)

12. 内耳造影 MRI で内リンパ水腫を確認しえたレルモワイエ症候群の一例

釧持 新、瀬尾 徹、小池 遥介、青海 瑞穂、四戸 達也、小森 学、肥塚 泉
(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

13. 顔面神経麻痺を伴った中耳結核の治療経験

小田桐 恭子、濱田 昌史、寺邑 堯信、芦田 裕士、大上 研二
(東海大学)

14. 両下肢脱力と両側顔面神経麻痺を呈した Guillain-Barre 症候群症例

佐藤 優里奈¹⁾、山本 光¹⁾、槇 大輔¹⁾、濱田昌史²⁾
(東海大学八王子病院¹⁾、東海大学²⁾)

15. 2022 年度耳の日相談会結果の検討

中筋 康太¹⁾、寺崎 雅子¹⁾、田中 義人¹⁾、村山 正和¹⁾、佐野 肇²⁾、杉尾 雄一郎³⁾、
大氣 誠道⁴⁾、小勝 敏幸⁵⁾、米本 友明⁶⁾
(小田原市立病院耳鼻咽喉科頭頸部外科¹⁾、北里大学²⁾、関東労災病院³⁾、大氣耳鼻咽喉科医院⁴⁾、
日ノ出町耳鼻咽喉科クリニック⁵⁾、反町耳鼻咽喉科⁶⁾)

閉会の辞 (山下 拓)

■講演注意事項■

◎発表時間を講演7分、質疑応答3分とします。

◎今回は、新型コロナウイルス感染防止対策をとりつつ、現地（集合）開催を予定しておりますが、開催方法に変更があった場合は、メールや地方部会ホームページでお知らせいたします。

◎神奈川県総合医療会館内では、マスクの着用をお願いいたします。

◎演者は、神奈川県医学会雑誌に掲載 800文字の抄録と会報掲載用の顔写真データを事前に下記のアドレスに送ってください。未提出の場合は題名のみ掲載となりますのでご了承ください。

jibika@kanagawa.med.or.jp（神奈川県地方部会事務局）

■参加方法■

◎参加をご希望される方は、当日会場にご来場ください。（事前申込不要）

■参加費■

◎講演会当日、受付でお支払いください。

（参加費 2,000 円ただし、前期研修医、学生は無料）

◎専門医単位について

本学術講演会は、地方部会学術講演会の参加単位 1 単位が付与されます。（5 年で上限 6 単位まで）
当日は、IC カードをお忘れなくお持ちください。

◎パソコンによるプレゼンテーションは、次の要領で行います

1. PowerPoint で作成されたファイルを 令和 5 年 12 月 5 日（火）までに地方部会事務局まで、メールでお送りください。容量が大きい場合は、ギガファイル便等をご利用ください。受信可能容量は、約 7 MB まで（jibika@kanagawa.med.or.jp）円滑な進行のため事前のご提出をお願いします。
2. 事前送付が難しい場合は、あらかじめ事務局までご連絡をください。講演当日の受付に関する媒体は、USB メモリーのみとし、ご自分で主催者準備の PC にコピーし、スライドを確認して下さい。
3. スライドは、演者ご自身にてご操作いただきますのでご承知おき下さい。なお、学術講演会当日は、早めにご来場下さい。

<神奈川県総合医療会館案内図>

【横浜市営地下鉄ブルーライン利用】

「伊勢佐木長者町」駅下車、
4 B 出口を上がり最初の信号を左折して
次の信号「富士見町」交差点角

【J R 京浜東北(根岸)線利用】

「関内」駅南口下車、
「不老町」交差点よりマクドナルドを通り
徒歩約 10 分「富士見町」交差点

